

『土木・交通計画のための多変量解析』 正誤表

このたびはお買い上げ誠にありがとうございます。本書には、下記のような誤記がありました。お詫びして訂正いたします。(コロナ社編集部)

ページ	箇所	誤	正
49	下から2～1行目	…(つまり、平均の差はないと判断されれば), 「3群の平均は等しくない」と…	…(つまり、平均の差があると判断されれば), 「すべての群の平均は等しい, とはいえない」と…
54	上から4行目	…で除した分散Σ…	…で除した 不偏 分散Σ…
	図3.12の右側	③ 群間変動の…	③ 群 内 変動の…
	図3.12 ①～③ それぞれ下から1行目	分散:…	不偏 分散:…
57	上から5行目	…「観測された分散値」…	…「観測された分散 比 」…
60	式(3.8)	$v = \frac{nk - k}{\sqrt{2}}$	$v = nk - k$
	下から9～8行目	…誤差自由度νは4.24(ここでは、簡単のため4とする)と求められる…	…誤差自由度νは 6 と求められる…
	下から7行目	…誤差自由度νが4のときの臨界値 $q_{0.05,3,4}$ は巻末…	…誤差自由度νが 6 のときの臨界値 $q_{0.05,3,6}$ は巻末…
	下から6行目	5.04となることわかる。	3.07(= 4.339/√2) となることわかる。
72	表4.1 一番右の列 「発生交通量[トリップ]」, 下から2行目	3 004	3 003
81	上から6行目	図にある…	グラフ にある…
118	6.2.1項, 上から4行目	…するかは, 予想される平均 走行…	…するかは, 平均 走行…
122	式(6.7), +直後のΣの下	$i = 1$	$j = 1$
	式(6.8)の分母, +直後のΣの下	$i = 1$	$j = 1$
131	上から11行目	…とは限ないため, …	…とは限 ら ないため, …
144	上から5行目	…, 共分散を s_{11}, s_{11}, s_{12} と表すと…	…, 共分散を s_{11}, s_{22}, s_{12} と表すと…
	下から2行目	…の不偏分散 $S_{12} =$	…の不偏分散 $S_{22} =$
145	式(7.20)	…+145 013.4 = 0	…+140 255.1 = 0
	式(7.21)～(7.23)	$\lambda_1 = 422.3, \lambda_2 = 343.4$ (7.21)	$\lambda_1 = 462.3, \lambda_2 = 303.4$ (7.21)
		$23.3a_1 + 48.8a_2 = 0$ (7.22)	$-16.7a_1 + 48.8a_2 = 0$ (7.22)
		$48.8a_1 - 102.3a_2 = 0$ (7.23)	$48.8a_1 - 142.2a_2 = 0$ (7.23)
	式(7.24),(7.25)	$a_1 = 0.902, a_2 = 0.431$ (7.24) $a_1 = -0.431, a_2 = 0.902$ (7.25)	$a_1 = 0.946, a_2 = 0.324$ (7.24) $a_1 = -0.324, a_2 = 0.946$ (7.25)
	上から12～13行目	…は $a_1 = 0.902, a_2 = 0.431$ と…	…は $a_1 = 0.946, a_2 = 0.324$ と…
式(7.26)	$z_1 = 0.902x_1 + 0.431x_2$ (7.26)	$z_1 = 0.946x_1 + 0.324x_2$ (7.26)	
149	上から4行目	…以上, 選択れるべき主成分は…	…以上, 選択 さ れるべき主成分は…
150	下から2行目	…ので, 「P29」を入力。	…ので, 「Q28」を入力。
151	上から2行目	…ので, 「J34=1」と入力。	…ので, 「J35=1」と入力。
	上から9行目	…よって, 大よそ6割の情報量	…よって, お およそ6割の情報量
152	上から4～5行目	…N5に「=SUMPRODUCT(J31:N31,J37:N37)」と入力	…N41に「=SUMPRODUCT(J32:N32,J38:N38)」と入力
	下から7行目	…ので, 「N41=1」を入力	…ので, 「N41=0」を入力
163	式(8.4), 左の行列式, 右端の列	$\begin{bmatrix} \dots a_{1q} \\ \dots a_{1q} \\ \vdots \\ \dots a_{nq} \end{bmatrix}, \dots$	$\begin{bmatrix} \dots a_{1m} \\ \dots a_{2m} \\ \vdots \\ \dots a_{nm} \end{bmatrix}, \dots$
171	上から6行目	…を示すQ6で0.609…	…を示すQ5で0.609…
185	式(9.4)	$\dots \sum_{r \in C_{ab}} \sum_{s \in C_c} d_{rs}$	$\dots \sum_{r \in C_a} \sum_{s \in C_b} d_{rs}$
	上から8行目	n_a と n_b はそれぞれ C_a と C_b に含まれる…	n_a と n_b はそれぞれ C_a と C_b に含まれる… (下付き字のa,bをイタリックに修正)
	上から9～10行目	… C_{ab}, C_c に含まれる…クラスター $C_a \cup C_b$ と C_c との…	… C_a, C_c に含まれる…クラスター $C_a \cup C_b$ と C_c との…
	下から7～6行目	$d(C_a \cup C_b, C_c) = \frac{1}{1+1} \times 45 + \frac{1}{1+1} \times 50 = 47.5$ $d(C_a \cup C_b, C_d) = \frac{1}{1+1} \times 40 + \frac{1}{1+1} \times 25 = 32.5$	$d(C_a \cup C_b, C_c) = \frac{1}{1+1} \times 40 + \frac{1}{1+1} \times 25 = 32.5$ $d(C_a \cup C_b, C_d) = \frac{1}{1+1} \times 45 + \frac{1}{1+1} \times 50 = 47.5$

ページ	箇所	誤	正																																																																
195	表10.1	<p>表 10.1 ある鉄道駅の利用者数と曜日・天気データ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査日</th> <th>鉄道利用者数 [1 000 人/日]</th> <th>曜日</th> <th>天気</th> <th>調査日</th> <th>鉄道利用者数 [1 000 人/日]</th> <th>曜日</th> <th>天気</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>47.6</td> <td>平日</td> <td>晴</td> <td>4</td> <td>40.2</td> <td>休日</td> <td>雨</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>35.6</td> <td>休日</td> <td>晴</td> <td>5</td> <td>52.3</td> <td>平日</td> <td>晴</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>41.6</td> <td>休日</td> <td>雨</td> <td>6</td> <td>49.2</td> <td>平日</td> <td>雨</td> </tr> </tbody> </table>	調査日	鉄道利用者数 [1 000 人/日]	曜日	天気	調査日	鉄道利用者数 [1 000 人/日]	曜日	天気	1	47.6	平日	晴	4	40.2	休日	雨	2	35.6	休日	晴	5	52.3	平日	晴	3	41.6	休日	雨	6	49.2	平日	雨	<p>表 10.1 ある鉄道駅の利用者数と曜日・天気データ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査日</th> <th>鉄道利用者数 [1 000 人/日]</th> <th>曜日</th> <th>天気</th> <th>調査日</th> <th>鉄道利用者数 [1 000 人/日]</th> <th>曜日</th> <th>天気</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>47.6</td> <td>平日</td> <td>晴</td> <td>4</td> <td>40.2</td> <td>平日</td> <td>雨</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>35.6</td> <td>休日</td> <td>晴</td> <td>5</td> <td>52.3</td> <td>平日</td> <td>晴</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>41.6</td> <td>平日</td> <td>雨</td> <td>6</td> <td>25.0</td> <td>休日</td> <td>雨</td> </tr> </tbody> </table>	調査日	鉄道利用者数 [1 000 人/日]	曜日	天気	調査日	鉄道利用者数 [1 000 人/日]	曜日	天気	1	47.6	平日	晴	4	40.2	平日	雨	2	35.6	休日	晴	5	52.3	平日	晴	3	41.6	平日	雨	6	25.0	休日	雨
	調査日	鉄道利用者数 [1 000 人/日]	曜日	天気	調査日	鉄道利用者数 [1 000 人/日]	曜日	天気																																																											
1	47.6	平日	晴	4	40.2	休日	雨																																																												
2	35.6	休日	晴	5	52.3	平日	晴																																																												
3	41.6	休日	雨	6	49.2	平日	雨																																																												
調査日	鉄道利用者数 [1 000 人/日]	曜日	天気	調査日	鉄道利用者数 [1 000 人/日]	曜日	天気																																																												
1	47.6	平日	晴	4	40.2	平日	雨																																																												
2	35.6	休日	晴	5	52.3	平日	晴																																																												
3	41.6	平日	雨	6	25.0	休日	雨																																																												
	表10.2, 「鉄道利用者数」列, 下から1行目	49.2	25.0																																																																
196	表10.4, 「鉄道利用者数」列, 下から1行目	49.2	25.0																																																																
197	式(10.1)	$\dots + \{49.2 - (a_2 + a_2)\}^2$	$\dots + \{25.0 - (a_2 + a_2)\}^2$																																																																
203	上から13行目	$\dots S_w$ を郡内移動すると…	$\dots S_w$ を郡内移動すると… (大文字のWをSの下付き字とする)																																																																
204	下から12行目	(10.2), 式(10.3) は偏差…	(10.5), 式(10.6) は偏差…																																																																
214	図10.13 (⑤)	<p>⑤ 共分散</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>a</th> <th>b</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>共分散</td> <td colspan="2">0.446</td> </tr> <tr> <td>分散</td> <td>20.90</td> <td>16.93</td> </tr> <tr> <td>相関</td> <td colspan="2">0.024</td> </tr> </tbody> </table>		a	b	共分散	0.446		分散	20.90	16.93	相関	0.024		<p>⑤ 共分散</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>a</th> <th>b</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>共分散</td> <td colspan="2">0.446</td> </tr> <tr> <td>分散</td> <td>20.90</td> <td>3.94</td> </tr> <tr> <td>相関</td> <td colspan="2">0.049</td> </tr> </tbody> </table>		a	b	共分散	0.446		分散	20.90	3.94	相関	0.049																																									
		a	b																																																																
共分散	0.446																																																																		
分散	20.90	16.93																																																																	
相関	0.024																																																																		
	a	b																																																																	
共分散	0.446																																																																		
分散	20.90	3.94																																																																	
相関	0.049																																																																		
	図10.13 (右下)	<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>59.172</td> <td>16</td> <td>72</td> <td>64</td> <td>125</td> <td>216</td> <td>108</td> </tr> </table> <p>*A.Bは分散のΣ内に相当</p>	B	59.172	16	72	64	125	216	108	<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>59.172</td> <td>9.786</td> <td>2.546</td> <td>0.760</td> <td>10.309</td> <td>35.602</td> <td>35.416</td> </tr> </table> <p>*A.Bは分散のΣ内に相当</p>	B	59.172	9.786	2.546	0.760	10.309	35.602	35.416																																																
B	59.172	16	72	64	125	216	108																																																												
B	59.172	9.786	2.546	0.760	10.309	35.602	35.416																																																												
	上から5行目	$\dots O45$ に「=D22*(D6-I\$28)^2」を入力。	$\dots O45$ に「=D22*(D6-\$I28)^2」を入力。																																																																
217	上から8行目	…クラスター分析の様に、…	…クラスター分析のように、…																																																																

最新の正誤表がコロナ社ホームページにある場合がございます。下記URLにアクセスして[キーワード検索]に書名を入力して下さい。
<https://www.coronasha.co.jp>